

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月06日

計画の名称	安全安心な生活環境の実現（第 期）（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和05年度 ~ 令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	新居浜市												
計画の目標	台風等豪雨時における浸水被害の軽減を図るため、効率的に公共下水道雨水施設を整備する。 また、東南海・南海地震の発生が懸念されるなかで、効率的に下水道施設の老朽化対策、地震対策を実施し、安全安心な生活環境の実現を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	4,672	A	4,665	B	0	C	7	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0.14	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4末)	中間目標値 (R7末)	最終目標値 (R9末)
1	重点地区内の都市浸水対策達成率を向上させる。 重点地区内の都市浸水対策達成率 重点地区内で5年に1回の降雨に対して対策済みの面積/浸水対策が必要な重点地区の面積	64%	70%	72%
2	下水道ストックマネジメント計画に基づき、雨水ポンプ場の改築更新実施率を向上させる。 雨水ポンプ場の改築更新実施率 改築更新工事着手設備数/計画期間中に工事予定の設備数	0%	91%	100%
3	新居浜市下水道総合地震対策計画に基づき、マンホールトイレ整備率を向上させる。 マンホールトイレ整備率 マンホールトイレ整備済施設数/マンホールトイレ整備予定施設数	30%	57%	74%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
愛媛県地域強靱化計画に基づき実施される事業：A07-001,A07-002,A07-003,A07-004,A07-005,A07-006																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	管渠(雨水)	新設	雨水管渠(新居浜排水区)	雨水管渠整備、調査設計等	新居浜市						535	-	
	A07-002	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	ポンプ場	新設	雨水ポンプ場(新設)	沢津雨水ポンプ場	新居浜市						494	-	
	A07-003	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	ポンプ場	改築	下水道施設ストックマネジメント(雨水ポンプ場)	スクリーンかす設備、受変電設備等	新居浜市						3,224	策定済	
	下水道ストックマネジメント計画																		
A07-004	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	管渠(汚水)	新設	下水道総合地震対策(マンホールトイレ)	マンホールトイレ整備及び設計	新居浜市						136	策定済		
新居浜市下水道総合地震対策計画																			
A07-005	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	管渠(汚水)	改築	下水道総合地震対策(汚水管渠)	管渠耐震化	新居浜市						80	策定済		
新居浜市下水道総合地震対策計画																			
A07-006	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	ポンプ場	改築	雨水ポンプ場(地震対策)	雨水ポンプ場耐震化	新居浜市						196	-		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
											小計						4,665		
											合計						4,665		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	新居浜市	直接	新居浜市	管渠（ 汚水）	-	下水道総合地震対策（マ ンホールトイレ）	マンホールトイレ用資材整備	新居浜市						7		策定済
		大規模災害発生時にトイレの機能を確保するため、避難所にマンホールトイレを整備する。																	
		新居浜市下水道総合地震対策計画																	
											小計						7		
											合計						7		

事前評価チェックシート

計画の名称： 安全安心な生活環境の実現（第 期）（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性が確保されている。	
I. 目標の妥当性 1) 社会資本整備重点計画、愛媛県全域下水道化基本構想等、に適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 総合計画、環境基本計画、都市計画マスタープラン等、に適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 1) 地域課題（定住促進、安全・安心の確保等）を踏まえた目標設定となっている。	○
I. 目標の妥当性 2) 広域的観点から、整備地区の位置づけが行われている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標と定量的指標（数値目標）の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標が明瞭なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 事業連携等による相乗効果・波及効果が見込まれるものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 効率的な事業推進が図られる事業構成となっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 1) 計画について住民等との合意形成ができています。	○

計画の名称	安全安心な生活環境の実現（第Ⅱ期）（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	令和5年度～令和9年度（5年間）	交付対象	新居浜市

新居浜排水区計画図

